第１回こどもまんなかラウンドテーブル
ぷちテーブル① 伝えたい！でも伝わらない？～情報が届く・共有するしくみを探ろう～ ワークまとめ

蝶子さん　おとなペルソナ

シングルマザー（32歳）

中学２年生の女子と２人家族。
実家は遠方。他の家族の協力は得られない。
母の収入は家族２人が生活できる程度で、余裕はない。
仕事を優先して娘との時間を作ることが出来ていないことを気にしており、申し訳なさを感じている。

さくらさん　こどもペルソナ

高校１年生　女の子

弟たちの面倒をみるため学校を休みがち。でも本当は学校に行きたい。
実母と継父、５歳の男の子、２歳の女の子（異父兄弟）の５人家族。
両親は不規則な仕事で収入が少ない。
両親の状況から、下２人のお世話や家事を行っている。

花子さん　こどもペルソナ

中学２年生　女の子

学校に通っているが、友達との関係に悩みがある。
母との２人暮らし。
母との関係は良好だが、母は仕事で忙しく、心配をかけたくないため、悩みがあることは話せない。
近くに相談できる人がいない

おとなに届けたい情報

相談・サポート先
- 社会福祉協議会、ファミリーサポートセンター、傾聴ボランティア、制服バンクおやま、ぐるりおやま等の団体
- 就労支援
- 相談窓口（オンライン相談含む）
- 気軽に話せる人
- スクールカウンセラー
- スクールソーシャルワーカー
- 民生委員等の相談先

メッセージ
- 一人で悩まない
- 同じ境遇の人の存在

居場所
- こどもの居場所
- こども食堂
- 学習支援
- 安価に出かけられる場
- 放課後等デイサービス等の学校以外の場所

イベント
- 親子で参加できるイベント

行政
- 支援内容（助成金・補助金、子育て支援など）
- 情報提供（虐待やその支援団体等）

学校
- 学校に行けるようになった体験談
- 授業の進み具合

経済面
- 授業料などの金銭面
- 経済負担の少ない進路の情報

こどもに届けたい情報

相談場所
相談の場
- 相談窓口（学校以外の相談場所）

居場所
居場所
- 学校区ごとのこどもの居場所
- 子育てひろば

学校
学校
- 先生や養護教諭、学校の友人からの情報提供
- 学校での資料配布

おとなに届ける方法

直接
- 直接会った際のロコミ

公共放送
- テレビやラジオ、街宣車

紙媒体
- ポスターの掲示
- チラシの配布（郵送）
- ポスティング（こども向けは、チャイルドライン等案内カード）

SNS
- グループLINE（部活、ママ友、学校等）の活用
- SNSの活用・連携

周知する場
- スーパー等の生活導線上の場
- 社会福祉協議会
- ファミリーサポートセンター等の団体
- イベント（お祭りなど）
- コミュニティ、自治会（回覧）

行政
- 市のLINE、HP
- 乳幼児健診の待ち時間の活用
- 市のSNS
- 市の保健師や相談員などからの情報提供
- 5歳児健康相談

連携
- 近所の世話好きおばちゃんや民生委員
- 学校・行政・地域

こどもに届ける方法

ラウンドテーブル**で**“情報の整理”
ラウンドテーブルの参加者**が**
“みんなが少しずつ情報を届ける方法を実施”